

理事長杯競技要項

1. 競技方法

予選：18 ホールズストロークプレー アンダーハンディ戦

上位 8 名が決勝進出

決勝：18 ホールズストロークプレー アンダーハンディ戦

2 日間 36 ホールのトータルスコアで順位決定

2. 競技の条件

① ホールとホールの間での練習禁止

規則 5-5 b は次のように修正される。

2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。

または、

- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

この条件の違反は次のホールに 2 打罰。

② スタート後の打球練習場及びアプローチ練習場の使用禁止

3. 競技規則

- ① 修理地は、青杭又は白線をもってその境界を標示する。
- ② レッドペナルティーエリアは赤杭又は赤線をもってその境界を標示する。
- ③ インコース 1 3 ・ 1 4 番ホールの縞杭は、適用外とする。
- ④ 排水溝は動かさない障害物とする。
- ⑤ 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- ⑥ 元電磁誘導カート用の 3 本のコンクリート軌道は全幅をもって動かさない障害物とみなす。
- ⑦ スプリンクラーが、パッティンググリーンから 2 クラブレンジス以内にあり、球からも 2 クラブレンジスの範囲内で、しかも球とホールの間プレーの線上にかかっているときは、プレーヤーは動かさない障害物として救済を受けることができる。
- ⑧ 本ローカル・ルールに記載されていない事項はすべて J G A 競技規則による。

4. 順位の決定

予選：ローハンディ次に 18 番ホールからのカウントバック

決勝：ローハンディ次に 2 日目の 18 番ホールからのカウントバック

宮城蔵王カントリークラブ 競技委員会